

ハサル所ナリ重砲操轉ノ事ニ至テハ更ニ余カ知ラサル所ナルガ聞ク所ニテハ米艦シカゴニ
 テハ電力ニ籍リ八吋砲ヲ操轉シ好結果ヲ得タリト云フ又彈藥運搬ノ試験ハ米艦アタランタ
 號ニ於テ爲シタルニ二百五十磅ノ砲彈ヲ上クルニ僅々九秒半ヲ費シタルノミナリト云フ
 以上述ヘタル用途ノ外ニ水雷及大砲ノ發射并ニ通信等船艦内ニ電氣ノ必要ナル場合尙ホ多
 シト雖モ此等ハ普通ノ電池ヲ用井テ事足ルベシ本論ハ發電機ヨリ生スル強力ノ電氣ノ應用
 ノミヲ主トシタレバ爰ニ略ス

拔萃

○世界最大ノ石堰

Scientific American, Vol. LXVI, No. 22, may 28, 1892.

世界上最大ノ石堰

ハ此頃印度ボンベ^{ボンベ}市水道工事ノ爲建設セラレタリ此ノ石堰ハ全市ヲ距ル北方六十哩ノ所
 ニアリタタンサ^{タンサ}谿谷ニ跨リ其ノ長サ殆ンド二哩高サ一百十八呎最下部ノ厚一百呎頂上ノ厚
 十五呎半ナリトゾ此ノ石堰ノ爲ニ谿谷ヲ滿タスベキ湖水面ハ其ノ面積八平方哩ニ涉リ一年
 間平均一日一億ガ^ガルロンノ水量ヲ供給スルノ望アリ此ノ建築ハ大凡ツ五ヶ年半ヲ費シ毎年
 十月ヨリ翌年五月ニ在ル一期間ニ九千乃至一万二千ノ工夫及ビ八百ノ車馬ヲ要シタリ建築
 工事ハ極メテ困難ニシテ所用ノ砂及ビセメントハ此ヲ數里外ヨリ運ビタリ又粗石^{粗石}壹千四百
 七十方立方呎余石灰二百二十一万立方呎余及ビ洗砂三百三十一万立方呎余ヲ使用シタリ岩石
 切取ハ六百七十方立方呎ニシテ石工總計ノ坪數ハ千百万立方呎余ナリ此ノ契約請負人ハ英

國エチンバーグ府グローバー會社ニテ擔當技師ハデエーシークラー氏ナリシ此ノインバ
ウンデンングレザーボーヨリ直徑四呎ノ鐵官ヲ地上ニ布設シ以テ全市ニ給水スト云フ此ノ
鐵管ノ重量ハ一箇四噸ト見積リ總計五萬噸余ニ登リ英國グラスコー府マクフアーラン、スト
ラング商會此ヲ引受ケタリト
(杉野茂吉)

○花崗石粉ニテ煉化石ヲ作ル

(American Architect june 1892)

近來蘇格蘭ニ於テハ花崗石

ノ石粉ト粘土ニテ作リタル一種ノ強キ煉化石盛ンニ建築用ニ供セラレントスルノ狀況アリ
試験ノ成績ハ申分ナキ趣ナレバ實地果シテ何ノ缺點ヲモ見サルニ及バ、我米國ニ於テモ追
々之ヲ用ユルニ至ルベシ

○建築用新形玻璃

(American Architect june 4, 1892)

一種特別ノ形狀ヲ具ヘタル建築用新形玻

璃此頃市場ニ現ハレタリ其用ハ主トシテ面積大ナル屋壁又ハ穹窿ノ中ニ張リ込ムニ在リト
云フ蓋シ此新玻璃ハ或ル横型ノ中ニ吹脹シテ空虚ニ作リタルモノナレバ其量目ハ自ラ輕ク
且音響寒熱共ニ之ヲ遮斷スルノ效著シキ故某種ノ植木室ニ之ヲ用ヒバ其効特ニ大ナラント
思ハル、ナリ何トナレバ其面積ノ廣キガ爲ニ光線ノ障リトナルヘキ障子ノ粗子ヲ要セサル
ト又引熱ノ點ニ於テハ殆ント完全ナル不導體ナル故温度ノ劇變ニ感セスシテ外氣ノ爲ニ植
物ヲ損傷サル、トアルマシケレバナリ左レモ斯ル目的ニテ用ヒラレタル場合ニ於テ其接際
果シテ能ク濕氣ノ滲透ヲ止ムルカ嚴寒ノ委節ニ際シ霜雪果シテ其結構ヲ害スル能ハサルカ
少シク疑ヒナキニアラズ又此玻璃面ハ波形造リニシテ光線四方ニ散射スル爲メ植物ノ種類
ニ由テハ其生存ニ故障ナシトモ言ヒ難カラシカ最モ以上ノ疑點ヲ除ケハ新形玻璃ハ何レノ